

会 議 記 録			
会 議 の 名 称	産業建設常任委員会		会議場所 全員協議会室
			担当職員 佐藤
日 時	令和3年4月14日(水曜日)	開 議	午前 10 時 00 分
		閉 議	午前 10 時 55 分
出席委員	◎赤坂、○奥野、田中、小川、藤本、木曾、菱田		
出席理事者			
出席事務局	加藤副課長兼議事調査係長事務取扱、佐藤主任		
傍聴者	市民1名	報道関係者0名	議員0名

会 議 の 概 要

10:00

1 開議（赤坂委員長あいさつ）

[事務局主任より日程説明]

2 案件

（1）委員会テーマについて

<赤坂委員長>

当委員会では、この2年間「亀岡のにぎわいのあるまちづくり」をテーマに活動してきたが、委員のメンバーも変わったので、新たに委員会テーマを決めていきたいと思う。来週視察に行くが、「森林整備の推進」などを踏まえてご意見をいただきたい。

<木曾委員>

実際に目で見て、点検をしていく必要があると考える。今年1年はそのようにしていったらどうか。

<藤本委員>

議員任期の残り2年は、コロナ禍における経済復興ができるかどうかことが重要になってくる。森林や道路整備を含めて、復興に向けての手だてができるのかをチェックしていく必要があると思う。

<田中委員>

農地、山林をどう守っていくのかが重要な課題であると考えている。今年から若干、手は打たれつつあるが、根本的な解決にはなっていない。林業振興や担い手づくりを含めて、山をどう守っていくのかをテーマにしていきたい。

<小川委員>

基本はにぎわいのあるまちづくりが大事であると思う。その中で、コロナ禍における林業・農業を含めてサブテーマで段階的にやっていきたい。

<木曾委員>

市の約7割が森林である以上は、そこをしっかりと整備しなければ、防災・減災を含

めて亀岡のまちづくりは考えられないと思う。田中委員がおっしゃった、森林の整備等について、今後の亀岡の育成を握っているので、今年1年はそれで絞っていたできればよい。

<赤坂委員長>

例えば、「山を守り、豊かなまちづくり」などとすればよいか。

<菱田委員>

「山を守り」だと「山を守れないから苦勞しているのだ」という声が出てくると思うので、例えば「農林業の振興によるにぎわいのあるまちづくり」や「農林商工連携によるまちづくり」など、産業観光部を中心に今年度はやっていくことにしてはどうか。農地を守ろうと思えば山を守らなければならないし、農地と山を守らなければ町を守れないので、そういった意味で、山を守ることが一番大事になる。攻めということで、振興としてはどうか。

<赤坂委員長>

「農林業振興及び豊かなまちづくり」にしてはどうか。

<木曾委員>

山が荒れている状況の中で、花粉の飛散が多くなり健康・環境面において、非常に重要である。環境先進都市を目指す亀岡市としても、山を大切にすることは、環境や健康に負荷をかけないことにつながるという視点も必要である。

<田中委員>

木材をどのように消費するのか、販路を確保するのも必要になってくるので、テーマの一つに入れていただきたい。

<木曾委員>

儲かる林業は大事である。コストを下げるためには、林道を整備していかなければならない。南丹市日吉町の森林組合に来ていただいて、儲かる林業の手法を教えてください。

<赤坂委員長>

まとめて、次回報告させていただく。

10 : 13

(2) 4月21日の現地視察に係る質疑等のとりまとめについて

<赤坂委員長>

視察先で各自が自由に質疑をしてしまうと、回答が得られなかったり、時間がかかってしまったりするので、事前に質疑をまとめて、執行部に渡したいと考えている。初めに「土づくりセンター・市農業公園」について質疑はあるか。例えば、「備品や機械等の管理はどのようになっているのか」「堆肥の販売ルートは」など質疑はあるか。

<木曾委員>

「家畜の糞尿をどのように処理しているのか」「悪臭対策」について聞きたい。

<藤本委員>

「経営改善の取組」「経営の自立化はできているのか」について聞きたい。

<田中委員>

「経営状況はどうか」「働く人の環境と処遇」について聞きたい。

<菱田委員>

「倒木を堆肥に混ぜることで、よりよい堆肥ができるが混ぜないのか」について聞きたい。以前は木材を混ぜていたがやめた経過がある。

<木曾委員>

木材を混ぜるのをやめた理由を聞いたほうがよい。自然環境のリサイクル方法について考えていく必要がある。

<菱田委員>

経費が高くなったので、やめたと思う。地元で堆肥を消費してもらえるように、行政の支援が必要であるとする。

<赤坂委員長>

次に、「亀岡運動公園競技場・野球場」について質疑はあるか。

<木曾委員>

「どこを改修していくのか」「公園全体をどのように管理されているのか」

<小川委員>

「今後の改修箇所」について聞きたい。

<藤本委員>

施設の改修・管理のチェックをしっかりとしていきたい。

<赤坂委員長>

次に、「ききょうの里」について質疑はあるか。

<小川委員>

「管理状況」「夢ナリエの運営と課題」について聞きたい。

<藤本委員>

「コロナ禍で集客が厳しいが経営状況とイベント」について聞きたい。

<木曾委員>

「補助金がどんどん増えているが、どこまで市が補填するのか」について聞きたい。

<赤坂委員長>

次に、「丹波くり」について質疑はあるか。

<藤本委員>

「生産体制と販売の流通体制」について聞きたい。

<木曾委員>

「補助金はいつまで、どこまで付けていくのか」について聞きたい。

<菱田委員>

「技術指導についてどのような取組をしているのか」について聞きたい。

<赤坂委員長>

次に、「林道」について質疑はあるか。

<木曾委員>

「今後、林道整備をどのようにしていくのか」「必要な手だてはできているのか」について聞きたい。

<菱田委員>

「今年、森林活用推進事業により、意向調査をするが市の考え方は」「作業道を林道に格上げすることはできないのか」について聞きたい。

<赤坂委員長>

次に、「有害鳥獣捕獲おり」について質疑はあるか。

<木曾委員>

「予算の大半は、猟友会への補助金になっているが、有害鳥獣駆除に対する対策は

できているのか」「駆除をするには一定の限界にきていると思うが、バッファーズの整備は考えていないのか」「実際に有害鳥獣は減っているのか」について聞きたい。

＜赤坂委員長＞

これまで出た質疑をまとめて、執行部に提出したいと思う。

10 : 47

（３）行政視察について

＜赤坂委員長＞

別紙行政視察検討資料に４市町を挙げたが、これ以外に行きたいところはあるか。

＜木曾委員＞

観光面から、秋田県大仙市の大曲の花火や山形県天童市はどうか。集客に取り組んでおられ、過疎化対策等を一生懸命されている。天童市は街並みや景観について取り組んでおられるのでよいと思う。

＜赤坂委員長＞

コロナでどうなるか分からないが、観光も含めて、何市か出して、次回の委員会で決めていきたいと思う。

10 : 53

３ その他

＜赤坂委員長＞

来週４月２１日（水）は、現地視察となるのでよろしくお願いします。また、来月は５月２６日（水）、午前１０時から委員会を開催する。

散会 ～ 10 : 55